

報告「上田・東御・小県地域における公文書、地域資料保全の取り組みについて」

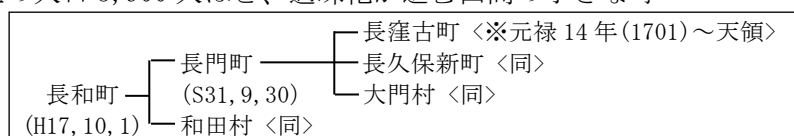
令和 3 年 5 月 22 日(土)

長和町教育委員会教育課文化財係
長和の里歴史館・長和町文書館 勝見 譲

1 はじめに

○長和町・・・平成 17 年 10 月、小県郡長門町と和田村が合併して誕生

現在の人口 5,900 人ほど、過疎化が進む山間の小さな町



○長和町文書館・・・平成 31 年 4 月 1 日、長和の里歴史館に併設して開設

「町の歴史的文化的価値を有する行政資料、地域資料等の収集、整理、保管及び研究を行い、広く利活用に供する。」(長和町文書館条例)

2 長和の里歴史館の開館

○長和の里歴史館・・・町村合併により不用となった旧和田村の下水終末処理施設を改修して、平成 23 年に開館した文化財資料の保管展示施設。

「町内各所に散在する史資料を一括収蔵して、体系的に保存管理を行う町内 9 つの博物館・資料館のバックヤード(母体)となる施設」

【施設概要】地上 1 階、地下 1 階、延床面積 1,265 m²。1 階部分に収蔵資料から選択して通史的に展示している常設展示室、30 人ほどが収容できる閲覧セミナー室、民具資料を保管する通常の収蔵庫、大型除湿機を備えた古文書・行政文書専用の収蔵室。地階に大型農具や埋蔵文化財発掘調査出土資料、文献図書を収納。

3 上田市・東御市・長和町・青木村(公)文書館開設に至る経緯

○「上田・東御・小県地域史連絡協議会」の活動

- ・上田東御小県地域の史料保存状況調査(平成 17 年)
- ・4 市町村への「公文書館設置」の陳情

○4 市町村(公)文書館の開設

平成 30 年 4 月 4 日 東御市文書館(東御市北御牧庁舎)

平成 31 年 4 月 1 日 長和町文書館(長和の里歴史館併設)

令和 元年 9 月 1 日 上田市公文書館(丸子郷土博物館併設)

令和 2 年 10 月 1 日 青木村文書館(青木村文化会館)

4 現在の取り組みと課題

○各(公)文書館所蔵資料の概況

- ・上田市公文書館(令和3年3月末調べ)
旧役場文書(図書類、写真含)14,424 図書類 630 合計 15,054
- ・東御市文書館(令和2年3月末調べ)
公文書 12,000 古文書 11,000 写真資料約 7,000 一般図書約 300 合計 30,300
- ・長和町文書館(令和3年3月末調べ)
公文書 7,839 古文書 7,365 行政刊行物 777 図書等 4,057 その他(諸団体・私資料)142
合計 20,314

○長和町文書館における現在の取り組みと課題

- ・長和の里歴史館開館時…長久保宿和田宿の資料館施設や役場各支所などに保管されていた古文書、行政文書を搬入して清掃、燻蒸作業を行い、行政文書は仮台帳を作成して収納。
- ・古文書の整理…歴史館の開館以前から当町と連携事業協定を結んでいる明治大学の協力を得て、同校の博物館実習の一環として夏期に集中的に行う。近年は、博物館実習を引率した元教員や同校OBの方に年2、3回ほど来町してもらい、町内の旧家から寄贈寄託された古文書の整理を行うも、この1年間はコロナ禍のため作業を中断。
- ・行政文書の整理…文書館の開設にあわせて平成30年度から専任の臨時職員(現委託職員)1名を配置して、昭和40年代以前のは、古文書の整理保管と同様に1点ずつの袋掛けをして、それ以降のものは原本にナンバリングを行い、台帳を作成して収納保管。
- ・平成17年の町村合併に関わる資料など、ダンボール箱30箱ほどの非現用文書が未整理。
- ・整理後の古文書…当館や宿場の資料館で展示公開し、また、町の生涯学習講座の「郷土史を学ぶ会」や、「古文書教室」の教材としても活用。
- ・大きな課題として、行政文書の公開基準の策定。

5 まとめにかえて

○「文書館を名乗ってしまった！」

○「変化」と「継続性」

以 上